

平成30年度 大湊小学校 教育目標

学校教育目標

主体的に考え、自主的に行動できる子どもを育てる

平成30年度 伊勢市教育方針

郷土を愛し、夢と意欲を持ち未来を切り拓く人づくり

めざす子ども像：「心豊かで たくましい子ども」

めざす学校像：「子どもがかがやく 学び合う学校」

確かな学力と社会参画力 豊かな心 健やかな体

特別支援教育の推進 安全で安心な学校 信頼される学校

大湊の子ども達

進んで挨拶をし、よく働き、下級生の面倒見のよい子どもが多くいます。外で遊ぶ子どもが多く、読書を好む子どもも増えてきています。

大湊はこんな町

海運・造船等の古い歴史と伝統が息づく海に囲まれた町です。地域と学校が密接に連携して子ども達の成長を見守っています。

めざす学校像

- ◆確かな学力、豊かな心、健やかな体を育てる学校
- ◆地域・保護者に信頼される学校
- ◆安心・安全な学校

めざす子ども像

- ◆自分で考え、進んで学ぶ子ども
- ◆自分たちで、共に高まりあう子ども
- ◆自分から、行動する子ども

合言葉

「なかよく、かしこく、たくましく」

めざす教師像

- ◆子どもの目線に立ち、子どもの心を育む教師
- ◆教材研究に力を入れる教師
- ◆保護者・地域との連携を深める教師
- ◆協力・協働を大切にする教師
- ◆職務の効率を考え、工夫し、自分の健康管理ができる教師（定時退校日の徹底）

自分たちで、共に高まりあう子ども 「なかよく」 あいさつ

- 自分から挨拶できる子どもの育成
- 自分の思いを伝え、相手の思いを聞いて行動できる子どもの育成
- 縦割り班活動の充実
 - ・下級生をいたわり、上級生を見習う風土づくり
 - ・縦割り班活動拡充
- 違いを認め合う集団の育成
 - ・励まし合い、助け合い、認め合う仲の良い学級づくり
- 学校の生活ルールを守る意識の定着

自分で考え、進んで学ぶ子ども 「かしこく」 よく考える

- 学習ルール、学習習慣の定着
 - ・進んで学び始める子どもの育成
- 基礎学力の向上
 - ・読み、書き、計算の反復学習の推進と家庭学習習慣の定着を図る
- 発信力の向上
 - ・「話す・聞く」力をつける
 - ・自分の考えを相手に伝える場面を増やす
- 読書活動の強化
 - ・全校朝読書タイムの実施
 - ・家庭読書の推奨・読書ツアーの活用
- 関心・意欲の高まる授業
 - ・授業展開の工夫、改善
 - ・個々の活躍の場を増やす
 - ・地域教材、人材の活用

自分から、行動する子ども 「たくましく」 歯みがき

- 自治能力の育成
 - ・生活課題に対処する方法の工夫
 - ・進んで仕事に取り組むことができる良さを伸ばす
- 健康に対する関心を高める
 - ・進んで外遊び・運動ができる工夫
 - ・食生活、衛生面に関心を持つ工夫
- 自分の命を守る意識の育成
 - ・災害発生時など、自分で考え行動できる学習活動の展開

保護者・地域との連携

- ★担任と保護者の連携をより密に
- ★生活習慣、読書習慣、家庭学習習慣への協力
- ★地域資源・人材の活用

学校・家庭・地域が
共に協力しあって

本年度の重点的な取り組み

- ★効果的な少人数指導によるよくなる授業の推進
- ★学習・生活ルールの定着
- ★読書活動・防災教育の充実